

安曇野にも春が訪れました

撮影日：4/18

拾ヶ堰の桜並木は桜スポットでも有名です。 A S長野工場と信州全体が春本番です



遊歩道沿い一面にはレッド、ピンク、ホワイトの芝桜が咲き誇っています。



長野工場の近くを流れる拾ヶ堰（じっかせぎ）

拾ヶ堰は安曇野を流れる灌漑用に作られた用水路（堰）です。正式名称は、拾ヶ村組合堰。この堰は、奈良井川（松本市島内）から取水し、梓川を横断し、更に大屈曲しながら、烏川（安曇野市穂高）に至る約15kmの用水路で、安曇野における最も大規模な用水路です。疏水百選にも選ばれており、観光名所のひとつにもなっています。2016年、国際かんがい排水委員会のかんがい施設遺産に登録されています。